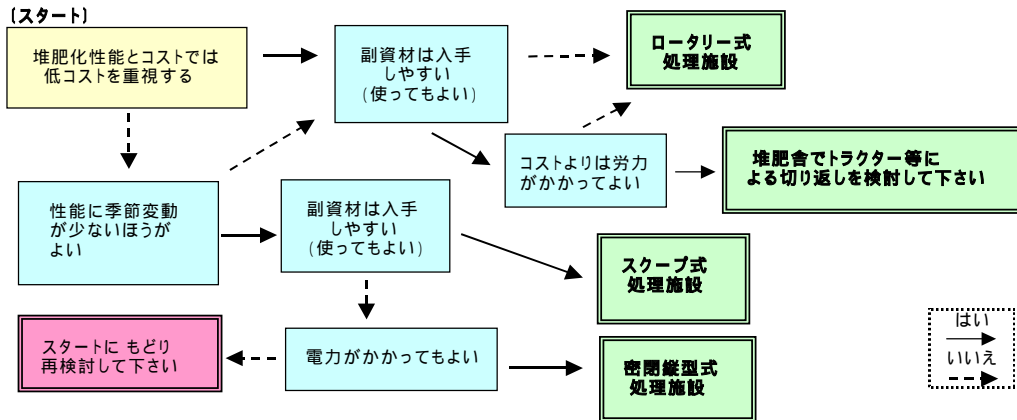


酪農経営における攪拌型堆肥化施設の導入指針

経産牛 50～60 頭規模の酪農経営において、3タイプ（スクープ式、密閉縦型、ロータリー式）のふん尿処理施設の特徴を明らかにして、自己の経営または希望に適合する施設を容易に選択できる指針（チャート）を作成した。



スクープ式

ロータリー式

密閉縦型

図1 施設選択チャート

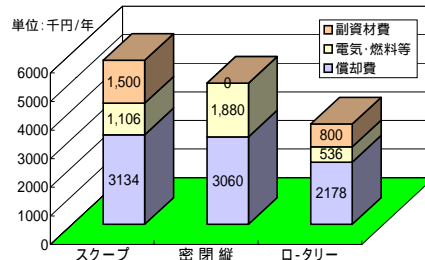
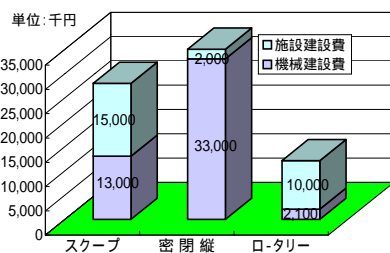
各々の処理施設の性能、特徴を踏まえて図1のチャートにより自己の希望に適合する処理施設を選択する。

表1 堆肥化性能

	有機物分解率	発酵槽内温度	備考
スクープ式	20%	60～70	
密閉縦型	10%	55	二次発酵必要、堆積時発酵温度70 可能
ロータリー式	5～20%	10～40	同上(ただし季節変動大)
堆肥舎切り返し	16～17%		オガクズ添加、月1回切り返し150日処理

注：夏期と冬期の調査結果による。

堆肥舎切り返しは堆肥化施設設計マニュアルを基にして算出した。



・スクープ式は堆肥化性能良だが、コストは高め。
 ・ロータリー式は低コストだが、冬期の性能低下。
 ・密閉縦型は購入副資材無しでも運転可。

図2 建設及び維持コストの比較

注1：調査した施設をベースに試算した数値である。

注2：どちらのコストにもストックヤードは含まれていない。